

# いわみざわ



隊地会 陸自駐屯地 上野 陸自駐屯地 岩見沢 陸自駐屯地 岩見沢 陸自駐屯地 岩見沢 陸自駐屯地 岩見沢

発行所 陸自駐屯地 岩見沢 陸自駐屯地 岩見沢 陸自駐屯地 岩見沢 陸自駐屯地 岩見沢

印刷所 陸自駐屯地 岩見沢 陸自駐屯地 岩見沢 陸自駐屯地 岩見沢 陸自駐屯地 岩見沢

## 新任着司令地屯駐兼群長 寺村 誠士 1等陸佐

### 世界一の精強な部隊を

《群長着任の辞》

本日ここに、諸君全員の活気に溢れた姿に接し、きわめて心強くまた頼もしく感じるとともに、私自身任務の重要性に身の引き締まる感を感じております。

また本日、猛暑のなか業務多忙を押ししてご借りたいいただきました業務隊長以下諸官に對し厚くお礼申し上げます。

私は、去る九半年前、第一施設群の第三科長を下番し苦小牧から出港しました。

その時に、いつの日にかこの北鎮の地に帰ってきて、防衛の第一線に任じたいと念願

をしておりまして。

今ここに、その願いがかない、精強を誇る第十二施設群長の職を命ぜられ、諸君とともに北の防衛の守りにつくことは、光栄の極みであります。

第十二施設群は、数々の栄光と伝統を備えており、この伝統を継承発展させたいと考えております。

当然のことながら、私は諸官らとともに副群長長の意向を具現し、第十二施設群に与えられた任務を完遂すべく最大限の努力をするつもりであります。

したがって、当面の間前群長久留島一佐の統率方針並びに隊務運営計画を踏襲いたします。

せっかくの機会であるので、私が日頃から考えておる三点について若干の紹介をいたします。

一つは、我々は世界一精強な部隊でなければならないという点であります。

二つは、我々は世界一精強な部隊でなければならないという点であります。

三つは、兄弟の情愛の通い合う部隊でなければならないという点であります。

この世界一の軍隊を敵にまわして打ち勝たなければならぬというのが我々陸上自衛隊の第十二施設群の使命であります。

したがって、我々の練成目標は、世界一の精強な部隊

と、兄弟の情愛の通い合う部隊でなければならないという点であります。

隊ということになる訳です。前群長もこの為に最大限の力を使われたと伺っております。

私も、世界一の精強を目指すことができる限りの努力をしたいと思います。

第二点目は、我々は地域とともにあり、地域の人々ともにも生きる部隊でなければならぬという点であります。

地域の発展は我々の発展であり、特に、北海道空知地域ひいてはこの岩見沢の発展が即我々に影響することは、ご存じのとおりであります。

さらに、この地域の人々の国防衛に関する認識と理解と支持は、すなわち国防衛の前進発展であり、かつ我々自身の戦いにもこれが響いてくるものと思われまふ。

したがって、地域の活動に對してはできる限りの支援、協力、参加を実施したいと考えております。

それを実施しつつ、かつ我々自身があるいは我々の先輩が、この地域の諸活動にお役に立っておる事実もよく地域の人々に認識、理解をしていただくよう努力をしなければなりません。

第三は、兄弟の情愛の通い合う部隊でなければならないという点であります。

我々は、その多くがそれぞれ遠くに故郷を持ち、この北海道に集まってきた同志であります。

また、国防衛という単に経済とか利潤追求とかさうゆりものでないもう一つの崇高な価値観をもって集まってきた同志であります。

したがって、その間には、親兄弟以上の情愛が通って

なければ任務を達成出来ないでしょう。

これは、日頃の活動においても時間外の営内生活においてもすべていえることであります。

以上三点を実施するに当たり、どれか一つ欠けてもこれに不十分と言わざるを言えません。

したがって私は、この三点を結ぶトライアングルを益々高めていきたいと考えております。

以上私の考えを紹介し、私の全身全霊を投げ打って、第十二施設群のために尽くすことを誓うとともに、諸官らの真剣な努力を要望して着任の辞といたします。

久しぶりに単身赴任でない群長です。

### 新群長紹介



寺村 誠士 1等陸佐

(昭十九年生愛媛)

防衛大学 第10期生(土木)

主要経歴

42・3 三等陸尉(少尉)任官

42・3 第三施設大隊千代小隊長・中隊長

53・8 第三施設団本部(南屯駐訓練班長)

53・10 第一施設群(南屯駐)第三科長

56・3 内局(官房)

58・3 陸幕(防衛)

61・3 調査学校研究員

62・3 第九師団三部長

趣味 溪流釣り

## 久留島群長御栄転



在任期間：二年六ヵ月

新任地：防衛研究所

住所：東京都目黒区 中目黒二二二一

第12施設群シンボルマーク



## 創立記念日迫る

9月17日(日) 於 岩見沢駐屯地

公式行事：記念式典、観閲行進、訓練展示

アトラクション：戦車・ジープ試乗

好評 陶芸・実演即売、模擬店 その他etc.

## \*自衛隊写真展

とき：9月14日～9月16日

ところ：西友(岩見沢店)



# 架橋・野外炊事競技会

## 架橋三三五施設中隊 野外炊事三三六施設中隊

第十二施設群では六月二十五日恵庭演習場らくだ高地地区において隊員家族を招き、各施設中隊の橋梁架設能力の向上を図る目的で架橋競技会を行った。

競技会に先立ち群長は「安全・確実・迅速」を要望し、競技会は開始された。

競技会は、パネル橋のローラ設置及びパネル橋の構築に続いてボーク橋の架設について競われた。

各中隊は、厳正な実施要領及び競技実施規定に臨み、群長の要望に添うべく「安全・確実・迅速」をモットーに、小隊長を核心としたチームワークと闘争心を発揮し、家族の声援に応えるべく健闘した。順位決定にあたっては、調理、基礎的行動及び付加料

種目とも、作業

時間及びペナル

計時間で競われ

るため、ペナル

ティについては、

厳正にチェック

された。また、架橋競



また、架橋競技会と併せて、昼食の野外炊事競技会も実施された。

# 渡河戦技競技会 優勝

第十二施設群では、七月十一日、天塩渡河訓練場において渡河能力の向上を図る目的で、軽門橋の組立・運航及び重門橋の運航について渡河戦技競技会を実施した。



山菜料理(付加料理)を添えたもので、「各中隊とも甲・乙つけ難い素晴らしい出来ばえて、審査員泣かせてもらった。」

特に、「山菜料理は、逸品揃いであった。」との評価を得た。

結果は、第三三六施設中隊(班長 藤木二曹)が優勝の栄冠を得た。

なお、昼食には、訪れた隊員家族も試食し、「演習場でこんなに美味しい昼食をいただけるとは思わなかった。」と好評を得、隊員家族に直接理解を得る等、意義ある競技会であった。

この種の競技会は、本年初めて企画されたものであり、来年以降も継続して意義ある競技会となるよう計画される予定である。

# 夏休み子供キャンプ

岩見沢駐屯地では、七月十七日から二十八日の二日間、駐屯地營屋及び孫別演習場を舞台にして、地域子供の健全育成を目的として駐屯地夏休み子供キャンプを開催した。

夏休み子供キャンプは、今年始めて計画して行ったもので、キャンプには、市内の子供(男・女あわせて)四十名



が参加して各種行事に、きいらい喚声をあげた。

行事は、ロープ遊びやボート遊び・演習場でのクワガタ捕り等、自衛隊ならではの種目を取り入れたもので、一般のキャンプとは違い自然の中で様々な活動を体験すること

を主眼として行事を計画した。また、テントの展張や食事についても自分達で作らせる

競技の結果、重門橋運航においては、第三三六施設中隊が九分四十一秒で種目優勝。軽門橋組立及び運航においては、第三三五施設中隊が僅かの差で種目優勝をした。総合では、第三三六施設中隊が四十四分十三秒で初優勝をした。



ことを目的としたもので、小さな手で炊いたハンゴウ飯、肉や野菜をイタメて作ったカレーを満足した様子で美味しそうに喜んで食べていた。夜には、キャンプファイヤーを囲んで歌を歌ったり、夜食の流しそめんの企画に大喜び、駐屯地でのキャンプを満喫した。

なお、今回のキャンプに参加した四十名は、一様に、「来年も是非キャンプに参加をしたい。」と感想を述べた。

# 自衛隊退職者雇用協議会 岩見沢支部

事務局：岩見沢市商工会議所内  
支部長：三谷 栄一  
TEL：0126-22-3445

安心とゆとりのプラン

協栄生命 LL・ワイド 15 50 100 更新型

余裕資金を上手に活かして大型保障

協栄の保険料頭金制度をご利用ください。

定期特約付終身保険

協栄生命保険株式会社



### 駐屯地司令杯 十二個チームが熱戦 少年野球大会 日の出東子供会優勝

六月十、十一日の二日間、岩見沢市内子供会の健全育成の目的で、駐屯地司令杯少年野球大会を開催した。

少年野球大会は、昨年に引き続き行われたもので、今年も、昨年より四チーム多い十二個チームが参加して行われた。開会式では、駐屯地司令杯から「伸び伸びと元気で野球をやりたい立派な子供に成長して下さい」と少年球児を激励し、いよいよ駐屯地司令杯の始球式で試合が始まり、絶好の野



いよいよ駐屯地司令杯の始球式で試合が始まり、絶好の野

北海道の夏は、涼やかな夏が訪れました。

ドライブ、キャンプ、スポーツ等、皆さん色々な計画を立てておられると思います。しかし、せっかくの楽しい計画も、事故やその他のトラブルに巻き込まれたのでは水の泡です。

特に、この時期の道内には、本州等から来た観光客が大勢おり、直線の広い道路があれば当然のように制限速度以上のスピードをだして走っています。

まず、私達が制限速度を守り手本を示しましょう。防衛連転を心掛け事故を起

球日よりのものと熱戦が展開された。

初日は、一回戦四試合、二日目は残りの八試合が行われ、珍プレー、好プレーに度々驚けつけた父母らの拍手喝采を浴びていた。

決勝戦は、二連覇を狙う志文本町は、二回戦を一点差で勝ち上がった日の出東が挑戦。勝利の試合が目を引き日の出東は、ここでも本領を発揮して逆転で初優勝した。

### 自信と思い出を胸に新隊員前期終了式

第十二施設群では、六月十九日、三月入隊の新隊員二十九名の新隊員課程前期教育終了式が駐屯地講堂で行われた。修了式には、今年三月高校



後一諸官連は三ヶ月の間に見違えるほど成長し、この隊員にも負けない成果を上げた。

小さな、また巻き込まれないようにすることが肝心です。最後に、不幸にして事故が発生してしまった場合には適切な処置をして下さい。

方法は、皆さんが免許を取得する時に習ったとおりです。一人でよく頑張ります。自分の上司または警務隊に相談して下さい。

一人一人が注意をして、夏を楽しんで過ごしましょう。

### 道民スポーツで活躍 第三四二施設中隊



七月九日道民スポーツ川北部夏季大会か、和寒、剣淵の両町の会場で開催されました。

参加チームは、二市(名寄、剣淵)七町(和寒、朝日、風連、下川、美深、中川、剣淵)一村(音威子府)の十市長村で種目は、排球、卓球、バトミントン、綱引きの男女チームとソフトボール、剣道、軟式野球の男子チームで選手総計一八九名の大きな大会でありました。

我が中隊からは、名寄市の代表として、卓球の部に松山享三曹、バトミントンの部に大沼一士がそれぞれ参加をし、両君とも大活躍し、卓球、バトミントン共に名寄市の優勝に大なる貢献をした。

### 報道関係者との懇親会 訓練展示も実施

岩見沢駐屯地では、六月二日に岩見沢報道関係機関(毎日、読売、北海道、北海タイムス、その他地元地方紙等)の支局(社)長及び記者等十一名を駐屯地に招き、防衛講話及び懇親会等を実施した。

この催しは、各報道関係者に対し、防衛に関する関心を高め、自衛隊に対する真の理解を深めるため昨年引き続き行われたもので、駐屯地司令による「岩見沢駐屯地の概要・陸上自衛隊の防衛構想及び最近の国際軍事情勢等」について、ブリーフィングを実施した。

報道関係者は、防衛に関する「勉強会」は初めてとあり、全員が終始熱心に聞き入っていた。

また、主要施設器材の訓練展示(第三一二施設器材中隊)を見学の後、駐屯地主要幹部との会食も行われ、会食中には積極的な意見交換も交わされた等、有意義の内に終了した。



### 知っていますか?

危険物取扱者免状の書換え・危険物取扱規則の改正により免状に添付されている写真の有効期間が定められ、撮影から十年を越えた場合は、書換えとなります。

施行期日：平成元年四月一日  
経過措置：平成四年三月三十一日までの間に写真が十年以上経過する場合には平成四年三月三十一日に書き換えればよい。

●年金と医療保険のバイオニア  
●生涯の保障に終身保険(明命)

日々の暮しに安心を

## 東邦生命

担当 深沢 隆子 (内327)

安心しっかり  
愛車もしっかり

車検費用積立プラン

## 富士火災

担当 松浦 直樹  
岩見沢支社 TEL 23-5142

時代を一步リードした  
中庭のあるモデル住宅

柏崎建築設計事務所  
建築請負 柏崎建設株式会社

代表取締役 **柏崎 昭朗**

会社 岩見沢市11条西1丁目  
岩見沢市23-21-29番  
電話 見沢市東2-5-25  
木工場 電話 241725番



# ひるろば

## 競技会に参加して

第三七施設中隊  
三曹 本田 武史



先日、架橋戦技競技会に参加して最も痛感したのものは平常心です。

「昔から練習は試合の如く、試合は練習の如く。」ということわざがありますが、このことわざの意味を身を持って知ることが出来たというの、私の人生においてはプラスになる面が多いといっても過言ではないと思います。

大会に向けての厳しい訓練により、回を重ねるごとに縮まるタイム。選手のうち勝利を確信していました。

野外炊事競技会に参加  
第三七施設中隊  
士長 永富 政美



今年度の第一次群野営より野営間は野外炊事班勤務を命

橋のドライバー兼操作手として活躍をしています。

### 人物紹介

曹長 金沢 光雄

架橋小隊の内藤利夫三曹を紹介いたします。

内藤三曹は、六十三年三月、南恵庭のパネル橋中隊から我が架橋小隊に配属になり、昨年十一月装備された自走架柱



今後は、我が架橋小隊の中堅として訓練に戦技に活躍してもらいたい。

ぜられました。これは、六月二十五日実施された野外炊事競技会、優勝に向けて編成されたもので、競技会まで担当することになったものでした。

私は、炊事については糧食班で経験はあるものの、野外炊事は初めての経験でどうなるか心配でした。

野外炊事は、炊事車の操作が難しく、糧食班にある銃型炊飯器より大変でしたが、副食については糧食班勤務での経験で、心配していた程ではありませんでした。

競技会当日、審査員の方が私たちの作った「酢豚」「山野採」の審査。

結果はあまり良くなかったものの、私は私なりに努力し、部隊での食事に負けないよう美味しいものを野外においても作ることを目標としてきました。

訓練で疲れて宿営地に帰ってきた仲間にも少しも美味しものを。

第三五施設中隊  
一士 石田 圭一



六月十九日から二十九日までの十日間、第三五施設中隊に配属になって初めて群野営に参加しました。

この間、二十五日には群施設戦技競技会のポーク橋架設に中隊の選手として参加しました。

初めての事で、最初の二三日はどの様にして組み立てるか分からず、とまどい、怒鳴られたながらも体を動かさずじまつた。

二十五日の戦技競技会に向けての訓練は、三十分という決められた時間内に近づくように午前中に二回午後二回の一日計四回の練習。

暑い日は汗が目にしみ、雨の日はびしょ濡れになり、手が滑らないように気を使いながら猛練習を重ね、戦技会に臨みました。

競技会の日は、訓練の甲斐があつて三十分を切り、ミスもなく優勝をすることが出来ました。

この競技会で得た貴重な体験・教訓をいかして、これからの訓練、演習等さらに頑張っていきたいと思つています。

初めて演習に参加  
第三三六施設中隊  
一士 佐藤 竜一



第二次群野営に参加し、自分は、戦技競技会の一員となり微力ながら中隊の戦力として活躍をさせてもらい、大きな自信となりました。

競技の結果は、皆で力を合わせ、全力を出し切り、時間ではトップで終了したが惜しくも他中隊に惨敗したのでこれを教訓として、次の河内戦技競技会是一位になって勝利の美酒を皆で飲みたいと思つています。

今回の野営で私は、初め不安と緊張で思い通りに体が動いてくれなかったが、慣れるにつれて不安と緊張が取れてきて、任された仕事は責任を持ってやれたという満足感があり自信となりました。

これからの、野営、検閲と訓練も最盛期となりますので人の足を引っ張らぬよう中隊の即戦力として任務を遂行したいと思つています。

教育終了所見  
新隊員教育隊  
二士 近藤 貴紀



自分が自衛隊に入隊して早、三カ月が経ちました。長いようで短い前期教育でした。

自分が入隊してきた四月三日、高校生活気分に入隊し、朝六時に起きたことのない自分が毎朝六時起床、十時消灯なんて生活をやって行けるかどうか心配でした。

本当に最初は、この生活に慣れるのが必死でした。ただ、気が付けばちゃんと六時前に起きるようになっていました。

それと、初めての団体生活も、まったく知らない三十名が集まって教育を受ける。最初は、営内班の皆と打ち解けられず、どうしようかと悩む一方だった。本当に辞めたこともあった。

ただ、ここで辞めたら男じゃない。そう自分に思い込まして頑張った甲斐がありました。

前期教育で、一番思い出に残ったのは野営訓練です。辛かった二十五キロ行軍、

最初の元気はどこへ行ったか、足は上がりず、手がしびれ、速く着いてくれと思った。もう少しと心の中で叫び、泣きたくなるほど辛かった。天幕にたどり着いた時の感動は今でも忘れません。最後に、何も分らない自分を一生懸命になって色々な事を教えてくれた教育、先任助教、班長班付の皆様本当に感謝しています。

その中でも、宇山班長、神田班付には、本当に迷惑をかけてすみませんでした。本当に有難うございます。前期教育で教わった事を後期教育、中隊で活かしていきたいと思つています。

第三期新教の皆さん有難うございました。

それでも頑張れ器材小隊  
第三二二施設器材中隊  
二尉 大谷 敦

新米小隊長の出戻り作業、ご苦労さん。一カ月にも及ぶ部外工事、ご苦労さん。二カ月にも及ぶクレーン助教、ご苦労さん。夜明けから日没まで耳が聴こえなくなるまで器材作業、ご苦労さん。眠気をおしの深夜ドーザ輸送、ご苦労さん。たった二名で顔まで塗装しての車検整備、ご苦労さん。

六月二十日、期待だけに終わった長かった一日。次回があるので頑張れ！十数年間特昇もなく、一言も口にせずに黙々と作業、頑張れ！

改編 自走架柱橋導入・人員減少装備三箇小隊分・任務業務例年通り。それでも「文句」をいわず工事、訓練、整備を黙々とやっている諸君！つかさどりと良いことがある。

「あれでも頑張れ！器材小隊」

**近江建設株式会社**

特定土木建設許可・一級建築士事務所

本社 岩見沢市4条東17丁目49番地 電話23-3026  
支社 三笠市廣松町1丁目374 電話2-3179  
営業所 札幌市中央区南2条西5丁目  
ロジエ札幌25 806号室 電話011-222-5359  
営業所 三笠市橋内本沢町 電話2-5403

北海道電力株指定・ナショナル電工チェーン店  
東芝電材チェーン店・電気工事設計施工  
火災報知設備・照明器具・家庭電化製品

**有限会社 千葉電気商会**

〒068 岩見沢市東山町2番地71  
電話(0126)24-4567番

宝石 創業81年 貴金属  
防衛庁共済組合岩見沢支部契約店

**株太田時計眼鏡店**

岩見沢市1条西4丁目  
☎0126223353・223354



# ファミリーコーナー

## 永住を 決意して

倉橋曹長夫人  
倉橋千代美

私どもは、北海道にきて足掛け十年目を迎えるようとしています。

私共家族全員の岩見沢への転動に際しては「波乱も二波乱もございました。」

「お父さん、北海道への転勤は一人でいって下さい。」と、私が申しましたところ烈火の如く怒り、言葉少なく、「分かった一人で帰ってくる」ガツガツした様子で主人は外に出て行きました。

主人が出て行った後、私は小さい子供二人を膝の上に乗せて、二人の子供に話して聞かせました。すると二人の子供はお父さんが行くところに一緒に行く、寂しいもん！と言われた時、子供からはじめて自分勝手な考えである事を教えられました。

でも、私も心の80%は北海道に行く決心がついていました。

私の主人は、自分で言うのもなんですが女の人に騙され易い人です。火付け浮気改め方としていくか、さて、思い立ったが吉日と申します。

パタパタと引越準備を終わり、私の父母と涙の別れをして、さっそうとジェット機に乗りました。

空からの眺めは素晴らしく、特に北海道の山とトタン屋根には驚かされました。

そして、一夜の札幌での楽しい思い出、それから、二年目の夏、主人から最近おまえの貧血はよくなったのか？病院に行かないようだけども、言われた時、うん、でも、

無理やり納得させたみたいでした。

それから、二・三ヶ月が過ぎたある日にボツンと九州に帰るのを断わってきた。帰る目的のなくなった元気がない主人を見て「お父さん最近の分譲住宅は安くて良いものがあるみたいね」と話しました。

それからです。私たち家族が毎日楽しい日々を送れるようになったのは、それとなく、広告をお膳の上に置くと、みんな家で見るに行くか。私の予期していた通り主人は重い腰を上げてくれました。

最初に見に行ったのが、自衛隊の近くの栄町付近。次いで日の出、定鉄ニュータウン、そして高野ニュータウンと回りが雪に埋もれた分譲住宅を見学。セールの人がすぐく親切でしかも分かり易く説明をして下さいました。

その翌日、官舎の方に来て説明を下さいます。トントントン拍子で話が決まり、現在の場所に永住を決意し落ち着くことに決めました。

高野ニュータウンに来て、一年が過ぎました。

北海道に来て、丸九年。小北道に生きた娘達も今では高校生、性格もおおらかになり、私としては大変満足しています。私の貧血も治りました。

そして何より私の両親が私共と一緒に暮らす決心をしてくれましたが、今年一番の収穫でした。主人が八月に迎えに行くようになつていま



私の両親が私共と一緒に暮らす決心をしてくれましたが、今年一番の収穫でした。主人が八月に迎えに行くようになつていま

は手を携えて幸福への荒海を航海中です。常に人生の羅針盤を修正しつつ、健康第一、家内円満をモットーに、充実した毎日を過ごしています。

岩見沢の水、気候、そして私の貧血を治してくれた第二の故郷岩見沢ありがとう！

恵庭の演習場に行ったこと  
長堀曹長夫人  
小学五年 長堀 司



今日は、初めてお父さんの仕事を見学に行く日です。部隊のバスが家の近くまで迎えに来てくれました。お母さんと妹と僕の三人で行きました。行き先は、恵庭の演習場です。一時間着き、案内の人が訓練をしている所に連れて行ってくださいました。

雨が降っていたので少し寒かったです。橋をかけている訓練の競争が始まり、僕のお父さんは五中隊なのでいっしょけんめい応援をしました。

たくさんの方がすごい速さで橋をかけるのにはおどろきました。昼になり、外で作ったスプタをこちそうになりました。肉がちよっと少なかつたけれどおいしかったです。

それから、お父さんのねている所を見学して帰ってきました。あんな所に十日間もいるなんて大変だなあと思いました。お父さんこれからも頑張ってください。

私は、陸上部の部活に入りたくて希望していますが、明成中学校は、陸上部が無いので部活をしません。お父さんのすすめもあり、帰宅後、自衛隊のグラウンドや演習場をわけて走っています。

## 訓練を見学して

熊谷一尉夫人  
熊谷 たまき



六月二十五日、小雨の降る中、南恵庭空沢の演習場にて橋梁架設競技会・野外炊事競技会が行われ、見学する機会を得ることができました。

以前から、仕事の内容、特に、演習とはどうゆうものかしりたいと思っていました。橋梁架設競技会では、大勢の人が一糸乱れぬ統制によりてきはきと動き、大きな橋が見る間には大きき、普段の訓練がいかに厳しく行われているかが想像されるようでした。

また、野外炊事競技会では、出来上がった料理を試食させてもらいました。限られた時間や調理器具などよくあれだけの献立が出来るものだと感心しました。

お父さんとの部活  
大川内一尉長女  
中学二年 大川内保恵



私は、陸上部の部活に入りたくて希望していますが、明成中学校は、陸上部が無いので部活をしません。お父さんのすすめもあり、帰宅後、自衛隊のグラウンドや演習場をわけて走っています。

味付けも、とても男の人が作ったとは思えない程で、やや自信をなくしてしまいました。

試食後は、テントの中などを見学させてもらいました。土の上で寝るといことは話に聞いていましたが、実際に向けての訓練とはいえ、想像以上に厳しい生活環境でした。

今回、見学させていただいたのは、自衛隊の訓練の中でもほんの一部でもっと厳しい訓練もあると聞いています。自衛官である夫をもつ私達は、仕事や訓練で疲れて帰ってきたときに、ゆっくり安らげる家庭をつくり、毎日健康で仕事が出来よう努力しなければならぬと、あらためて痛感しました。

そういう意味からも今回の見学はとても意義あるものであったと思います。そして、今後もうこういった機会があれば是非また参加し、日常生活に役立てていきたいと思っています。

走って二カ月くらいになりませんが、いろいろな練習方法があることを知りました。

そのなかで、特にインターバル走法は、きつくりらい練習です。

お父さんに合わせて走ることはとてもきついです。長い距離になるが無理です。私は短距離の方が好きで、中距離は、あまり好きではありません。

僕のお父さんは、じえいたの仕事をしています。

時々、じてん車を直してくれます。それに、キヤッチボールもしてくれまして。お父さんがキヤッチャーで、僕がピッチャーです。



野球の試合があると、時々つれて行ってくれます。

野球のかんとくを、やっています。前は、ピッチャーをやっていました。

終わったら、時々、ボールを買ってくれます。帰ってくるたび、お父さんは「ああつかれた」といいます。

週に一回ぐらいどこかへつれて行ってきます。たとえば、ダイエー、イトウヨウカドー、ニチイとかへつれて行ってきます。

それに、悪いことをしたら、おこります。あまり、こわくはありません。時々、こわいときもあります。そういうお父さんはすきです。これからも、お父さんにおこられないようにしたいです。



訓練を見学して  
石川三曹夫人  
石川君江



今日は、訓練を見学できると言う事で胸をおどらせ、岩見沢を出発しました。

患難演習場に到着した。天候が悪く霧雨でした。

宿営場に到着して、最初に案内された所は、野外トイレです。トイレと言っても電話ボックスのように布で囲ってあり、中は穴の上に二枚の板が敷いてあるのです。

私は、生まれて初めて野外トイレを使用し、とても感激をしました。

自走架柱橋を見学しました

渡道四年目の夏を迎え、月日が経つのは早いものだと痛感しております。

雑感

基地通信隊  
二曹 田中和信



しかし、雪国の特性であり当然の事と側で雪に喜ぶ子供達の顔を見ながら半分あきらめの日々でした。

また、梅雨のない短い北海道の夏を逃してはと、毎年旅行を計画し満喫しています。

人事 住来

行く人

来る人

〇第十二施設群

道外

- 一 佐 久留島昭彦(防研)
- 三 佐 柏 一幸(陸幕)
- 二 尉 大谷 敦(下志津)
- 二 曹 井上 逸夫(飯塚)
- 三 曹 宮本佐登志(豊川)
- 三 曹 山岡 誠吉(善通寺)
- 三 曹 中条 克美(春日井)
- 道内
- 三 佐 十倉 享(札幌)
- 一 尉 高野 實(南恵庭)
- 曹長 板谷 孝志(南恵庭)
- 一 曹 山本 洋洋(南恵庭)
- 三 曹 千葉 春彦(真駒内)
- 三 曹 竹安 秀己(丘珠)

〇第十二施設群

- 三 佐 佐々木孝二
- (勝田) 群本部三科長
- 一 尉 鈴木 高義
- (南恵庭) 本管中隊長
- 本部管理中隊へ
- 曹長 佐藤 隆(南恵庭)
- 一 曹 奥野 義郎(南恵庭)
- 一 曹 坂田 君雄(南恵庭)
- 一 曹 一瀬 紀明(岩手)
- 第三三六施設中隊へ
- 三 曹 村上 博之(福島)
- 三 曹 安尾 行弘(春日井)
- 第三三七施設中隊へ
- 一 曹 岳 節夫(南恵庭)
- 二 曹 内海 清隆(霞目)
- 第三二二施設器材中隊へ
- 二 曹 小原 喜助(岩手)
- 三 曹 丹部 弘勝(湯布院)

三級賞詞

- 准尉 神田 務(職) 7・25
- 准尉 井田 吉昭(職) 7・25
- 四級賞詞
- 三 曹 山岡 誠吉(車) 5・30
- 三 曹 伏見 浩範(車) 6・14
- 三 曹 中条 克美(車) 7・7
- 三 曹 宮本佐登志(車) 7・7
- 二 曹 伴 柳昭(募) 7・25
- 三 佐 十倉 享(職) 7・28
- 一 尉 高野 實(職) 7・28
- 一 尉 松本 徹也(職) 7・28
- 一 曹 長堀 信光(職) 7・28
- 一 曹 渡辺 政治(職) 7・28
- 二 曹 見玉 光二(職) 7・28
- 二 曹 藤木 鉄男(職) 7・28
- 二 曹 深尾 高明(職) 7・28
- 二 曹 井上 逸夫(職) 7・28
- 三 曹 米田 伸正(車) 7・28

栄光を  
栄たたえて

三級賞状

- 本部管理中隊 (募) 7・25
- 第三三五施設中隊 募 7・25
- 第三三七施設中隊 募 7・25
- 四級賞状
- 第三二二施設器材中隊(募) 7・28

おめでとう  
新婚さん

- 山本 哲也 妻 京子(5/17)
- (最高です!) 福田 弘美 妻 京子(5/17)
- (楽しい家庭をつくります) 梅 文親 妻 克典(4/6)
- (毎日が充実しています) 工藤 義浩 妻 恵子(8/15)
- (幸せってやつかなー)

こんにちは  
赤ちゃん



- 久保田直昌 長女 春菜(5/1)
- 宮崎 弘之 次女 泰葉(5/20)
- 菅野 光男 長男 友二(8/1)
- 菅原正司 長女 那津美(7/27)

川柳めぐり

天籟のさし日ひとすじ  
やぶれ穴

日の丸の中に見えるは  
妻の顔

新鋭中隊長紹介



本部管理中隊長  
1等陸尉 鈴木高義 (山形県)



第335施設中隊長  
1等陸尉 川谷裕文 (岡山県)

- ・ 演習地夜も暗々  
夜光人間
- ・ 朝早くひばりと思えば  
岩見沢ジエッタ
- ・ 朝焼けを背にして染れる  
架柱橋
- ・ 試食して家でも作ってと  
妻はいい
- ・ 味付けて他中隊(ヨソ)が  
気になる競技会

サンフラゴウェディングプラン

# 華燭

結婚式から披露宴までのすべてを、そしてこの価格で

ご両家ご負担 **200,000円**

★会場お1人様6,500円・人数+200,000円(二商家ご負担)  
豊かな味と憩いの広場

ホテル **サンフラゴ**  
岩見沢市4条東1丁目 ☎23-7788

中国風パブスナック

# 里

岩見沢市3条西1丁目 ☎23-2533  
25-0631

あなたの祝典のステージ

# 岩見沢 平安閣

岩見沢市5条東2丁目  
☎(0126) 23-4581